



学校便り

川棚公立日見中学校

令和4年2月1日

第18号

文責 平野

～ 2月の勝者 ～

「君たちが希望の中学校に合格できたのは、『父親の経済力』そして『母親の狂気』です」という衝撃のセリフから始まる標記タイトルのドラマがありました。中学校受験をテーマにしたものです。

昨年、私の親戚から自分の小学生の子どもの中学校進学に関して相談がありました。もう一度子ども達にとって「受験とは何か」考え直し、彼女にアドバイスを送りました。皆さんにも知って欲しくて裏面にその時の手紙を載せました。

映画「ビリギャル」の原作者坪田先生の話研修会で聞く機会があったことや、自分自身が中高一貫校である県立東の副校長を務めた経験がもとになっています。

本校でも3年生はいよいよ受験に向き合っています。「本当の～2月の勝者～とは誰か」考えるうえで参考にして欲しいと思います。

【 修学旅行 】

「見聞」を広める「交友」を深める「礼儀」を身に付けるという目的を確認し、1月19日（水）～21日（金）の日程で実施しました。

最初は川棚町の魚雷発射試験場跡です。ここでは魚雷を正確に敵艦に命中させるために、試験と訓練が実施されていたということでした。日本にも過去兵器を作っていた事実があったことを目の当たりにすることになりました。

現在、日本の近海でもミサイルの発射実験が繰り返され脅威を感じています。しかし、原爆投下により何が起きたか誰よりも知る私達は、何としても平和の大切さを世界に広めなければなりません。そのためには、自分達の国が過去どのような歴史を歩んだのかをもっと良く知る必要があるはずで。

私自身もこの試験場の跡に足を運ぶのは初めてでした。計画してくださった学年主任の筒井先生、川棚町、保存や案内のボランティアの方々のおかげで「見聞」を広めることができたことに感謝します。

（見聞を広める）



（交友を深める）



（礼儀を身に付ける）



【 行事予定 】

- 2日（水） 公立高校前期選抜 1日目
- 3日（木） 公立高校前期選抜 2日目
- 7日～15日 教育相談（1. 2年）
- 9日（水） 学年末テスト1日目（3年）
- 10日（木） 学年末テスト2日目（3年）
- 11日（金） 建国記念の日
- 16日（水） 新入生保護者説明会
- 17日（木） 学年末テスト1日目（1. 2年）
- 18日（金） 学年末テスト2日目（1. 2年）
- 20日（日） 家庭の日
- 23日（水） 天皇誕生日
- 24日（木） 授業参観/育友会（1. 2年/5校時）
食育講話（2年）

令和4年1月1日

年賀のあいさつに代えて、受験生を抱える〇〇ちゃんにメッセージを送ります。

我が家に子ども達の中学受験の相談に来てもらって以来、様々なことを考えました。
「2月の勝者」なんてドラマもあり、今後ますます社会の耳目を集めそうな話題ですね。
本人・家族にとっては真剣な、いや深刻な問題かと思います。

あのとき、上手にアドバイスできたかどうか自信がないので、もう一度考えを整理して伝えておきたいと思います。

まず、受験には「成功」と「失敗」があるということです。

「成功」とは、「合格」しても学校生活の「目的」を忘れず次の「目標」に進むこと。
また、たとえ「不合格」になったとしても次の「目標」を定め「目的」に迫る努力を怠らないことです。

「失敗」とは、「不合格」になって落ち込み過ぎ「目的」に迫る意欲を失くしてしまうこと。
また、「合格」したからといって達成感を感じ過ぎて次の「目標」を定めることを忘れてしまうことです。

そのことを押さえて中学受験に臨むことができれば、「合格」であれ「不合格」であれ経験値を上げることができる素晴らしい取り組みとなるはずです。

学校生活の「目的」とは、「力」と「志」を高めることです。
「力」の具体的な例は、努力できること・工夫できること・協力してもらえることです。
「志」の具体的な例は、夢や希望のことです。

「目標」とは、「目的」を達成するために通過するルートに過ぎずやり方は様々あります。

東中であろうが〇〇中であろうが、心がけ次第で「力」と「志」を高めることは可能です。

親として様々な迷いを持つ1年になることと思います。

そんな時、本当の意味での「2月の勝者」とは、
「合格」と「不合格」を超えたところにあることを忘れなければ大丈夫です。
受験を決意した段階から、「目的」に向けて大きく一歩進んだことになるのです。

ところで、私の中にある様々な思いを学校便りという形で発行しています。
主なテーマは「命」と「平和」です。近況報告に代えて同封したので、暇なときにでも読んでみてください。

お爺ちゃんのことを書いたものもあります。

未来を担う子ども達に期待しています。

平野 俊男